

感染予防対策の進展は

ワクチン接種は早くて年内



山崎 正男 議員

問 新型コロナウイルス感染症の予防対策はどのように進展するのか。

また、経済被害に対する支援策について聞く。

ワクチン接種は、早くて年内、遅くても令和4年2月末までに完了する予定で準備を進めている。高齢者のワクチン接種希望者の接種が予定どおりに進んだ場合は、8月中旬に完了予定。一般の方も含めると、計画どおりに接種が進んだ場合、12月中になると考えている。

答 門田 産業推進室長

町が自営業者に行った支援策は、融資を受けた際の利子補給や保証料補給、感染拡大防止に係る経済支援交付金、持続化交付金拡充事業、雇用維持特別支援給付金などがある。

水産業にかかわる自営業者には、水揚げ額に応じた2%の手数料補助の支援を実施する。



佐賀地域のワクチン接種予定場所となっている総合センター（左）と、国保健康福祉支援センター（上）



農業にかかわる自営業者には、収入保険への加入促進を図るため、保険料に対して補助を行う支援がある。

環境対策

地球温暖化問題の考えは

脱炭素の実現
我がことに

問 地球温暖化や海面の上昇、また大洪水や台風の大型化が叫ばれている。食糧問題、水資源問題、ごみ問題の予測と現状の認識と将来を見据えた考えや対策を問う。

答 松本町長

これからは国と国民、そして地方自治体、事業者が密接に連携して進めなければならなくなる。黒潮町としても、2050カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を我がこととして進めなければいけないと思う。

答 川村 住民課長

町民、事業者、行政が、「分ければ資源、混ぜればごみ」をスローガンとして、ごみの適正処理に取り組んでいる。

統計の分析

町政要覧の考え方は

総合戦略改定
に合わせ検討

問 町政要覧の発行の現状と今後の考え方を聞く。業務報告書の町民への活用をすべきではないか。

答 西村 企画調整室長

町政要覧は平成21年3月に発行。今後は黒潮町総合戦略の改定に合わせ、町政要覧の作成を検討したい。

答 宮川 総務課長

業務報告書については、データとして蓄積を重ねて、できるだけ見つけやすい方法で、各担当と調整しながら、町としてデータ管理をしていく。